

## 安全かつ早期の処理完了に向けた市の主な取組

令和 3 年 2 月 北九州市環境局

## 1. 処理の安全性確保

- 北九州 PCB 処理事業所における処理の安全性を確保するため、抜き打ちによる立入検査及び安全操業に関する報告徴収を通じたチェックを実施（昨年：29 回）。
- また、JESCO と運転会社の会議及び事業所内研修に参加して、全てのリスク情報を現場から直接収集・把握するなど適切な操業管理を徹底（昨年：16 回）。
- さらに、昨年発生したトラブル事象を踏まえ、始業前の朝会や作業前の打合せ、巡回パトロールに同席・同行するなどよりきめ細かな監視指導を実施。



【立入検査】

## 2. 期間内での確実な処理

- PCB 処理施設立地自治体として、PCB 処理推進に係る関係会議に参加。
  - ・ 北九州 PCB 廃棄物処理事業に係る西日本広域協議会（R2.9）※書面開催
  - ・ PCB 廃棄物適正処理推進に関する検討委員会（R2.10）
  - ・ PCB 廃棄物処理事業検討委員会（R2.10）
  - ・ 日本 PCB 全量廃棄促進協会会員大会（R2.12）※Web 開催
- 関係の 72 自治体（岡山以西 38 自治体、近畿・東海地区 34 自治体）に対して、期限内処理の達成に向けた取組みの徹底について要請文書を発出（R2.9）
- 中部地域及び東北地域の地方環境事務所・自治体に対して、本市の掘り起こし調査等の取組み・ノウハウを紹介し、他エリアの期限内処理終了に助力。

## 3. 地域の理解（情報発信）

- PCB 処理に関する情報サイトに掲載している「北九州 PCB 処理事業所第 1 期施設の解体撤情報」等を更新（併せて解体情報ページを容易に検索できるように改善）
- 北九州 PCB 処理事業に関する情報を幅広く発信する広報紙「PCB 処理だより(第 44 号)」を発行（令和 2 年 9 月）
- 北九州市環境・コミュニティセンター（若松区明治町銀天街内）に設置している「PCB 処理事業情報コーナー」を更新  
※来場者の検温や入場制限等の新型コロナウイルス感染対策は継続して実施中



【サイトトップ画面】



【PCB 処理情報コーナー】